

古賀市議会 勉強会



2016年5月23日(月)
予防健診課

古賀市の状況

【総人口】 58,302人(2016年3月末)

【高齢化率】 24.0%(2016年3月末) 2011年9月末は18.8%

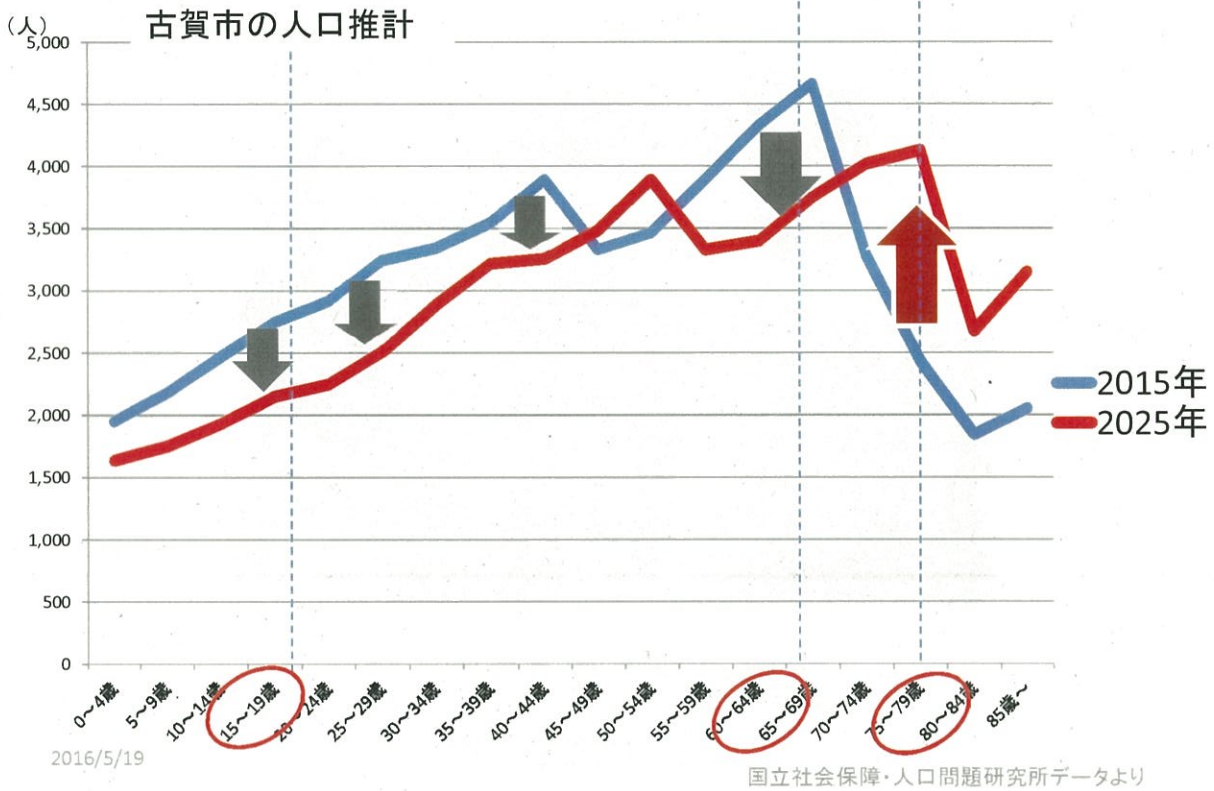
【介護認定率】 13.9%(2015年3月末)

【一人当たり国民健康保険医療費】 340,022円(2013年度)

【一人当たり高齢者医療費】 1,174,824円(2013年度)

↑ 全国トップレベル(高い!)

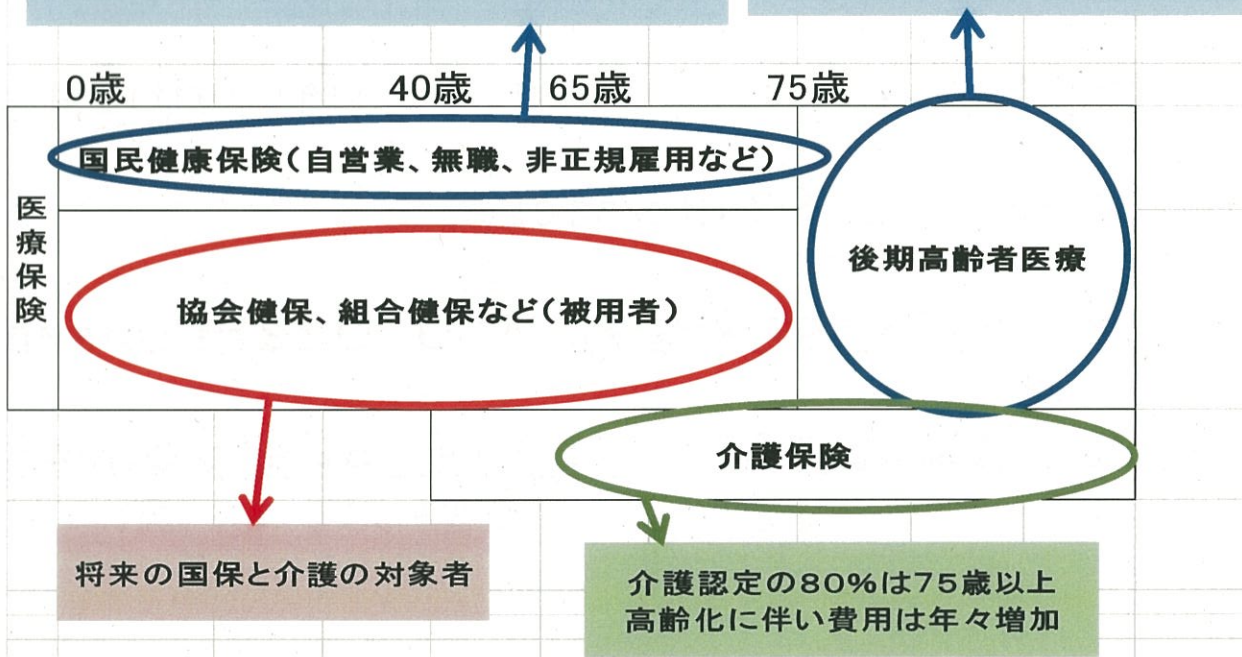
2025年 高齢化率が29%に



高齢化や生活習慣病の若年化 全ての世代に「予防」と健康づくりが必要

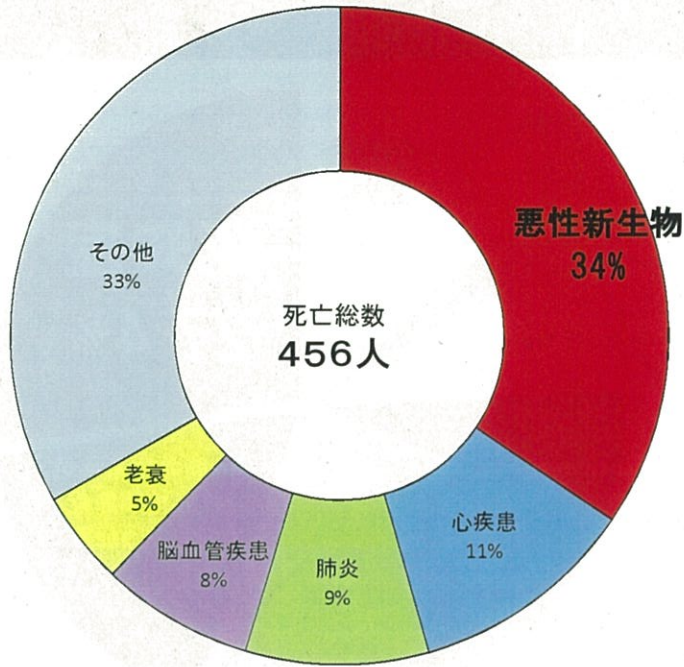
高血圧、糖尿病など生活習慣関連疾患が増加
 10代の子どもにも、糖尿病や高血圧が増加

古賀市の一人当たり医療費は
 日本でトップクラスの高さ



古賀市の死因のトップはがん

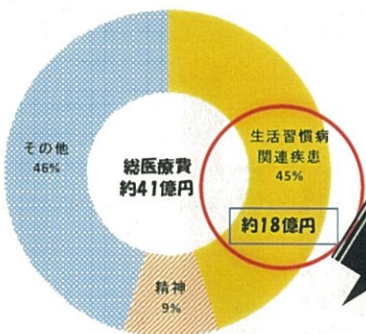
平成24年度 古賀市死因別グラフ



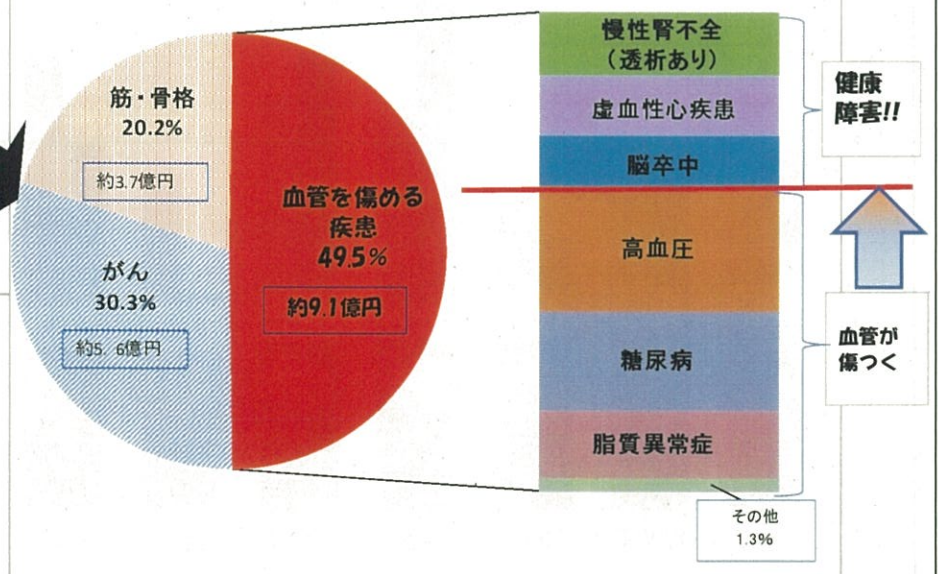
(平成24年度 保健統計年報)

国民健康保険 予防可能な医療費が45%

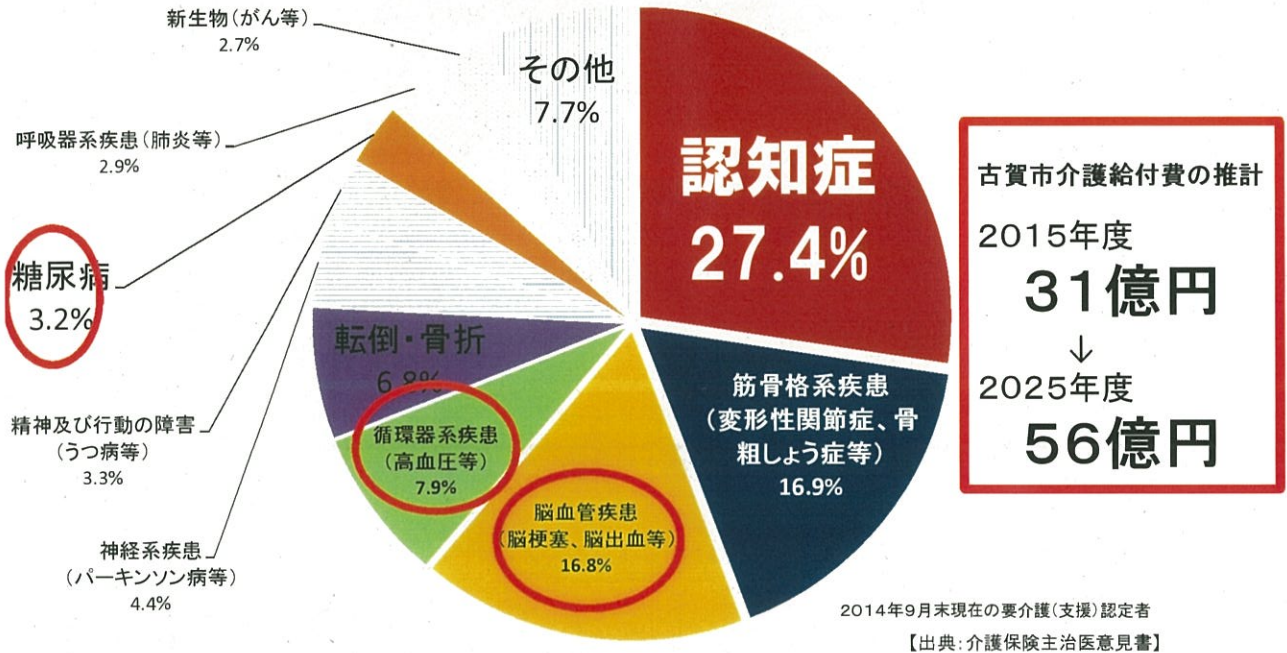
古賀市国保総医療費に占める病態別割合



生活習慣病関連疾患医療費の疾病別分類 (2013年)



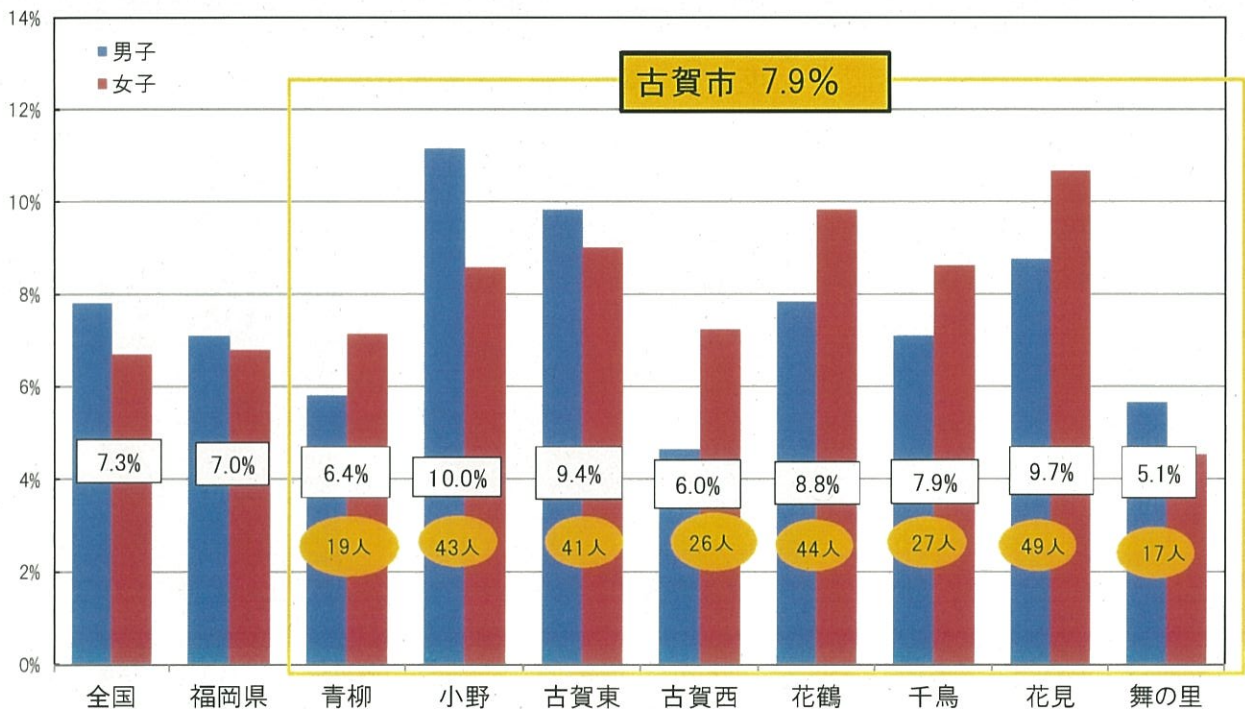
介護認定の原因疾患は認知症がトップ 予防可能な疾患(糖尿病・高血圧・脳血管・認知症)は55%



小学生は 13人に1人が肥満傾向

肥満の割合(小学校別)

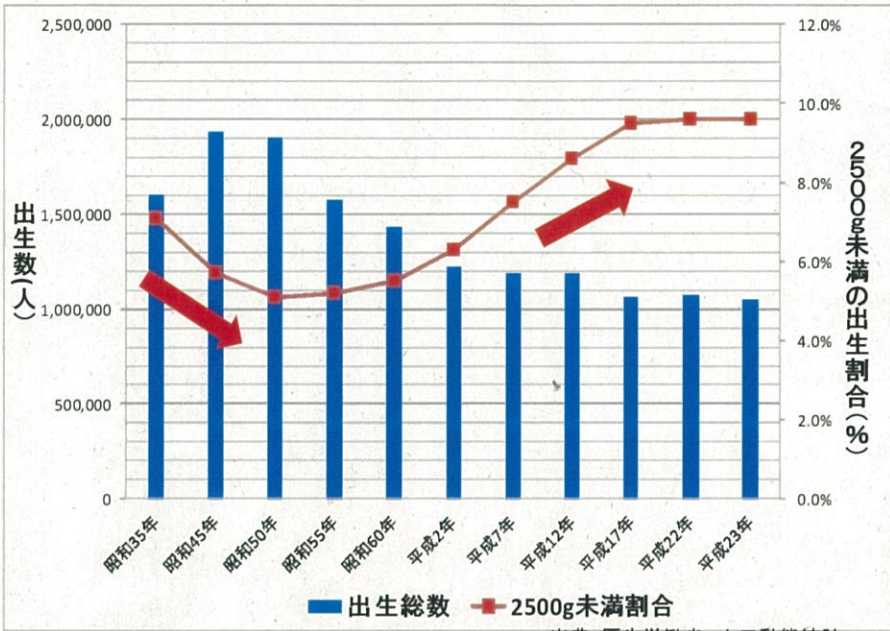
※ 内が学校平均値



出典:平成26年度 古賀市小学校健診の結果より

出生数は減少 低体重児の割合は増加！ 古賀市でも10人に1人の赤ちゃんが低体重

日本の出生数及び低体重児（2,500g未満）の出生割合の年次推移



出典：厚生労働省 人口動態統計

低出生体重児

↓

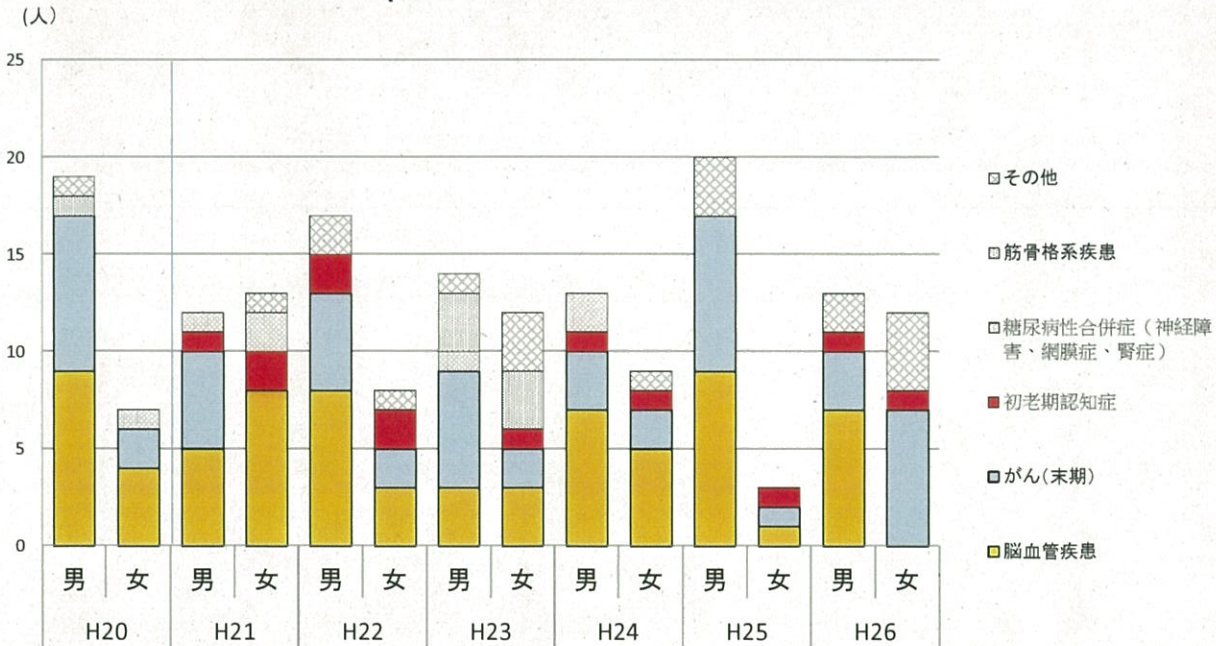
妊娠中の母体に
高血圧が多い

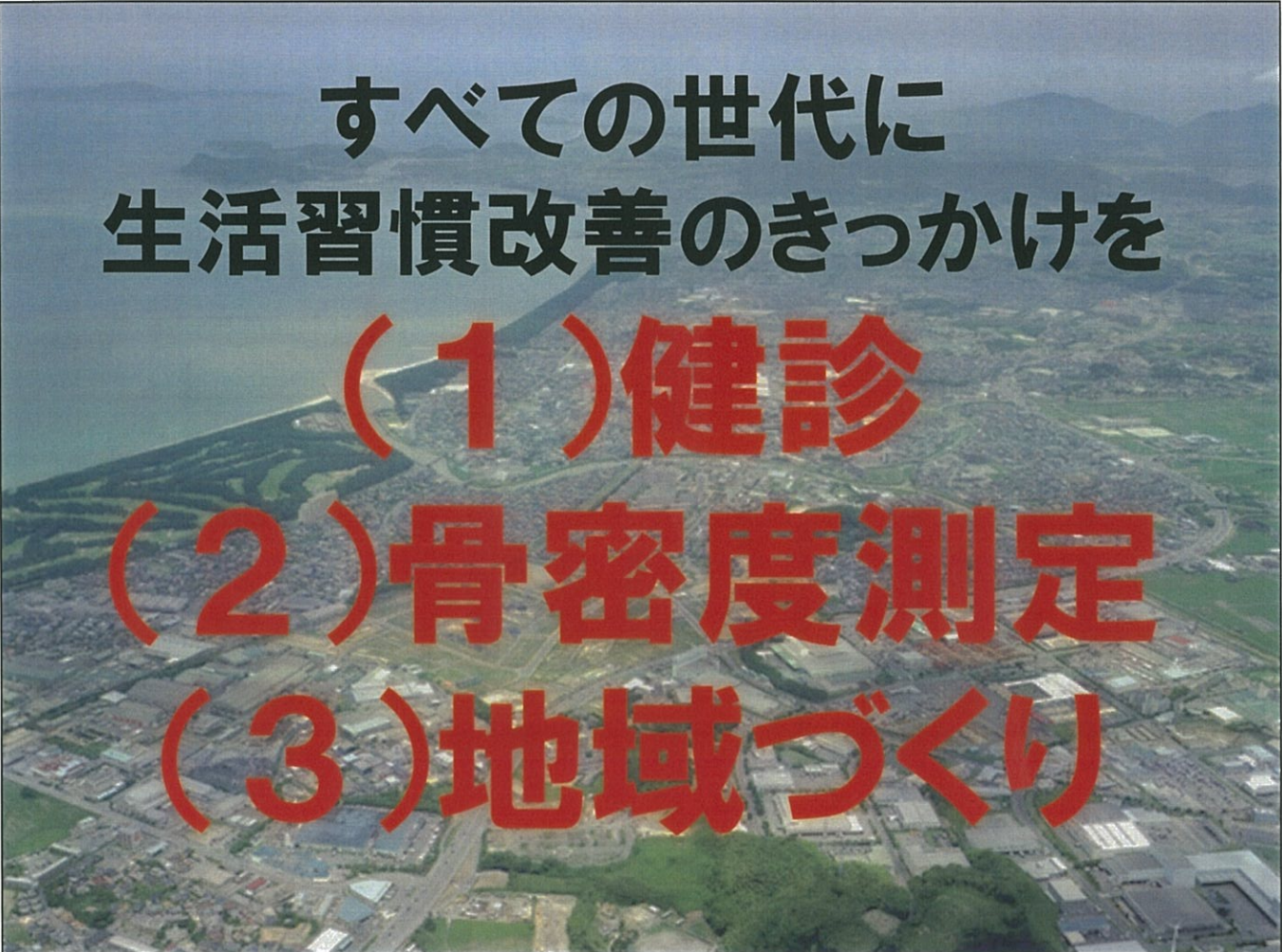
↓

高齢妊娠や
生活習慣
などが影響している

若年(40~64歳)の介護認定でも 毎年、**脳血管疾患**や**認知症**が見られる


2号被保険者(40~64歳)の要介護認定疾患別経年状況





すべての世代に
生活習慣改善のきっかけを

- (1) 健診
- (2) 骨密度測定
- (3) 地域づくり



すべての世代に
生活習慣改善のきっかけを

- (1) 健診

妊娠期

①母子手帳の交付

妊婦健診補助券(14回分)の交付
すこやか教室(妊婦教室) 月2回

②妊婦健診

産科医療機関で受診(補助券を使用できる)

妊婦ケア・サポート事業

- ハイリスクの妊婦に対して、市の助産師が家庭訪問や面談を行い、支援する。
- 産科医療機関や助産所と連携し、必要な支援を行う。
- 産後の支援にもつなぐ

子どもの健診

①4ヶ月健診、10ヶ月健診

市内医療機関に健診を委託

身体計測、問診、診察、発育及び栄養状態の診査
疾病状態についての診査、必要な助言及び指導

②1歳半健診、3歳健診

サンコスモ古賀での集団健診

問診、計測、心理発達チェック、内科診察、歯科検診、
歯科保健指導、栄養相談、栄養指導、おやつを試食など

集団健診のスタッフ

- 医師 ■歯科医師 ■歯科衛生士 ■歯科助手 ■ブラッシング指導助手
- 言語聴覚士 ■保健師 ■栄養士 ■看護師

成人の健診3-1

①がん検診

- 肺がん（40歳以上）
- 喀たん検査（40歳以上）
- 胃がん（40歳以上）
- 大腸がん（40歳以上）
- 子宮頸がん（20歳以上 女性）
- 乳がん（40歳以上 女性）
- 前立腺がん（50歳以上 男性）

②その他

- 肝炎ウイルス（40歳以上）
- 骨粗しょう症（40、45、50、55、60、65、70歳 女性）
- 歯科検診（40、45、50、55、60、65、70歳）

成人の健診3-2

③特定健康診査

- 被用者…協会けんぽ、健康保険組合
- 自営、非被用者等…**国民健康保険**
- 75歳以上…後期高齢者医療

保険者ごとに、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健診(40歳～74歳)を実施しなければならない。

古賀市国民健康保険では30歳～74歳に実施

■基本的な項目

質問票(服薬歴、喫煙歴等)、身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)

血圧、身体診察、検尿、血液検査(脂質検査、血糖検査、肝機能検査)

■詳細健診(眼底、心電図、貧血検査など医師が必要と判断した場合)

■二次検査(糖尿病が極めて疑わしい人に75g糖負荷検査、微量アルブミン検査)

■CKD対策(慢性腎炎対象者を医療機関での治療につなぐ)

成人の健診3-3


④特定保健指導

特定健診を受けた人のうち、生活習慣病の発症リスクが高く、予防効果が期待できる人に対し、生活習慣を見直すサポートをする。

リスクの程度に応じて、動機づけ支援と積極的支援がある。
(よりリスクが高い方が積極的支援)

■面接

- 医師・保健師・管理栄養士等による実践的なアドバイス
- 行動目標を立て、生活習慣改善の実践
- 6か月後に健康状態・生活習慣(改善状況)を確認



すべての世代に
生活習慣改善のきっかけを

(2)骨密度測定



すべての世代に
生活習慣改善のきっかけを

(3)地域づくり

特定健診受診・がん検診率アップの取り組み

| | 平成26年度まで | 平成27年度 | 平成28年度 |
|-------------------|-----------------|---|--|
| 対象者への対応 | 対象者への個別通知 | 対象者への個別通知 | 対象者への個別通知 |
| 集団健診日数 | 25日+追加3日 | 28日 | 30日+予備2日 |
| 未受診者への対応 | ハガキによる勧奨通知 | ハガキによる勧奨通知 | ハガキによる勧奨通知 |
| 治療受診者の健診への反映 | | 未受診者への電話勧奨 定期的に治療のため受診している人に、検査データを提供してもらう | 未受診者への電話勧奨 定期的に治療のため受診している人に、検査データを提供してもらう |
| 商工会、事業所との連携 | イベント時にPR | イベント時にPR | イベント時にPR |
| ヘルス・ステーション、地域との連携 | | 商工会健診を実施し、国保被保険者のデータを収集 | 商工会健診を実施し、国保被保険者のデータを収集 |
| 広報等 | 出前講座等での啓発 | 出前講座等での啓発 | 出前講座等での啓発 |
| | | ヘルステでの啓発 | ヘルステでの啓発 |
| | 広報で健診等の情報提供(通年) | 広報で健診等の情報提供(通年) | 広報で健診等の情報提供(通年) |
| | 申し込みチラシ各戸配布 | 申し込みチラシ各戸配布 | 申し込みチラシ各戸配布 |
| | | | 広報3月号で申し込み呼びかけ |
| 医師会との連携 | | 医師会と連携したポスター作成 | 医師会と連携したポスター作成 かかりつけ医による受診勧奨 （「かかりつけ医を持つ！」パ ンフ作成） |

平成28年度元気な人づくり検討委員会 委員名簿

| 所属 | 氏名 | 備考 |
|-----------|-------|---------|
| 福祉課 | 割石明日香 | 係長 |
| 介護支援課 | 梅谷佐和子 | 参事補佐兼係長 |
| | 野邊薫 | 作業療法士 |
| | 山林麻由美 | 運動指導士 |
| 子育て支援課 | 渋谷 典子 | 係長 |
| | 神谷 実枝 | 保健師 |
| 隣保館 | 瀧本 佳規 | 係長 |
| 市民国保課 | 藤本奈保子 | 係長 |
| 学校教育課 | 波多江由美 | 係長 |
| 生涯学習推進課 | 西村珠美 | 係長 |
| | 荒川登志子 | 運動指導士 |
| 青少年育成課 | 本田嘉彦 | 係長 |
| 経営企画課 | 中野幸弘 | 係長 |
| コミュニティ推進課 | 嶋田東子 | 係長 |
| 農林振興課 | 久保勝己 | 係長 |
| 商工政策課 | 牟田口政和 | 参事補佐兼係長 |
| 学校給食センター | 小河浩司 | 係長 |
| 予防健診課 | 長野和也 | 係長 |
| | 村上恵美 | 保健師 |

[事務局]

| | | |
|-------------------|------|-------|
| 予防健診課 (健康づくり係) | 吉武淳子 | 係長 |
| | 吉田直美 | 保健師 |
| | 辰市 舞 | 管理栄養士 |

かかりつけ医を持とう！運動

これから、超高齢化社会においては「在宅率を高める」ことが重要となる。
 かかりつけ医を中心とした地域の多職種連携がこれを支える。

在宅医療の推進・・・市民の参画も必要

※かかりつけ医を持って、安心して豊かな老後を楽しむ
 ※病気があっても、重症化しない、再発しない

医師会

粕屋地域学習交流会(医療・介護連携システムの構築)
 退院後の地域のかかりつけ医への連携(病・診連携)

地域包括支援センター(介護支援課)

コスモスネットでの研修、地域ケア会議の開催、地域包括ケアシステムの構築

予防健診課

在宅医療ネットワークの普及
 市民への「かかりつけ医を持とう」(医科、歯科、調剤薬局)を推進
 平成28年度は、「かかりつけ医を持とう！」のパンフレット
 (全20ページ程度)を作成し、市内全戸へ配布予定。
 (医療機関マップ、一覧、その他在宅医療に関する情報)

特定健診・がん検診の 受診促進にご協力ください

① 医療機関での特定健診の実施

血液検査などはしていないが**定期的に通院している患者さん**に、
 特定健診の実施をお願いします。
 栄養や運動など生活改善の指導を市が行うことができます。

② 治療のため医療機関で血液検査を している方本人からの結果の提供

医療機関で定期的に検査中で特定健診と同様の検査を
 している方は、**検査結果を提供いただき、特定健康診査の
 データと同様に経年管理し、保健指導等に役立てます。**

この場合、受診者本人が医療機関で受け取った血液検査
 の結果に、腹囲等の測定を加えて、本人から市へ郵送して
 いただいています。

医療機関においても、ぜひご協力ください。

③ 医療機関にかかったことのない人に

特定健診の受診をきっかけに、かかりつけ医となってください。

検査結果提供用紙

この用紙は、特定健康診査(特定健診)の結果を、検査結果提供用紙(特定健康診査)に提出することによって、
 本人の健康状態を把握し、生活改善の指導を行うために活用されます。

| | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 氏名 | 性別 | 年齢 | 〒 | 市 | 区 | 町 | 番 | 号 |
| 住所 | 〒 | 市 | 区 | 町 | 番 | 号 | 番 | 号 |
| 電話番号 | 〒 | 市 | 区 | 町 | 番 | 号 | 番 | 号 |
| 検査項目 | 検査結果 | 検査結果 | 検査結果 | 検査結果 | 検査結果 | 検査結果 | 検査結果 | 検査結果 |

検査結果提供用紙(特定健康診査)に提出された検査結果は、下記のとおり管理されます。

| 項目 | 検査結果 | 検査結果 | 検査結果 | 検査結果 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 血糖値 | 血糖値 | 血糖値 | 血糖値 | 血糖値 |
| 脂質 | 脂質 | 脂質 | 脂質 | 脂質 |
| 血圧 | 血圧 | 血圧 | 血圧 | 血圧 |
| 腹囲 | 腹囲 | 腹囲 | 腹囲 | 腹囲 |
| BMI | BMI | BMI | BMI | BMI |
| 尿酸値 | 尿酸値 | 尿酸値 | 尿酸値 | 尿酸値 |
| ヘモグロビンA1c | ヘモグロビンA1c | ヘモグロビンA1c | ヘモグロビンA1c | ヘモグロビンA1c |
| ヘモグロビンA1c | ヘモグロビンA1c | ヘモグロビンA1c | ヘモグロビンA1c | ヘモグロビンA1c |

※この用紙は、特定健康診査の結果を、検査結果提供用紙(特定健康診査)に提出することによって、
 本人の健康状態を把握し、生活改善の指導を行うために活用されます。

↑
 がん検診のみの受診者で、
 医療機関で治療のため血
 液検査をしている人にお渡
 している検査結果の提
 供用紙

